

リコール情報

平成 24 年 12 月 6 日届出 リコール届出番号 外-1884

この度は大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。対象車両をお持ちのお客様には、販売ディーラーもしくはサービスディーラーよりご案内差し上げますが、お客様におきましても担当ディーラーにご連絡いただき、お早めに修理(無料)をお受け頂きますようお願い申し上げます。

1. 不具合の内容

大型トラックにおいて、エンジンのEGR差圧センサーの配線部の内部構造が不適切なため、車両振動などを受けて、保護チューブ内で配線同士が接触し、被覆が摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、被覆が剥がれ、最悪の場合、センサーの配線が断線または短絡することで、エンジン警告灯が点灯するとともにEGRが作動しなくなるため、排出ガス値が基準値を超えるおそれがある。

EGR(排気ガス再循環装置):排気ガスを燃焼室に循環させることにより、排気ガス温度の上昇を抑え、窒素酸化物の生成を抑制するもの

2. 改善の内容

全車両、EGR 差圧センサーを対策品と交換します。

3. 対象車両:330 台

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象 車の台数
ボルボ	-B2TDA1-	FH	YV2AFY0A6AA697797~YV2AFY0A3AA697904 平成 22 年 7 月 16 日	9 台
	-H2TDA1-		YV2AM20A2BA702921 平成 23 年 1 月 11 日	1 台
	-H2TEA1-		YV2AM20A0BA719779~YV2AM00A8CA722466 平成 23 年 11 月 18 日~平成 23 年 12 月 21 日	3 台
	LDG-H3RTF1		YV2A0T1C2BA701950~YV2A0T1C7BA718694 平成 22 年 12 月 20 日~平成 23 年 11 月 1 日	12 台
	LKG-H2TDA1		YV2AM00A7AA698920~YV2AM00A0CA720470 平成 22 年 9 月 1 日~平成 23 年 11 月 18 日	122 台
	LKG-H2TEA1		YV2AM00A4AA699085~YV2AM00A8BA717945 平成 22 年 9 月 1 日~平成 23 年 10 月 19 日	48 台
	QKG-H2TDA1		YV2AM00A9BA705447~YV2AM00A3CA722083 平成 23 年 3 月 4 日~平成 23 年 12 月 21 日	10 台
	QKG-H2TEA1		YV2AM00A7BA716785~YV2AM00A2BA717830 平成 23 年 8 月 31 日~平成 23 年 11 月 1 日	5 台
	不明		YV2AM00A0AA698967~YV2AM20D3CA722350 平成 22 年 9 月 1 日~平成 23 年 12 月 21 日	120 台

※ 対象車に含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれます。

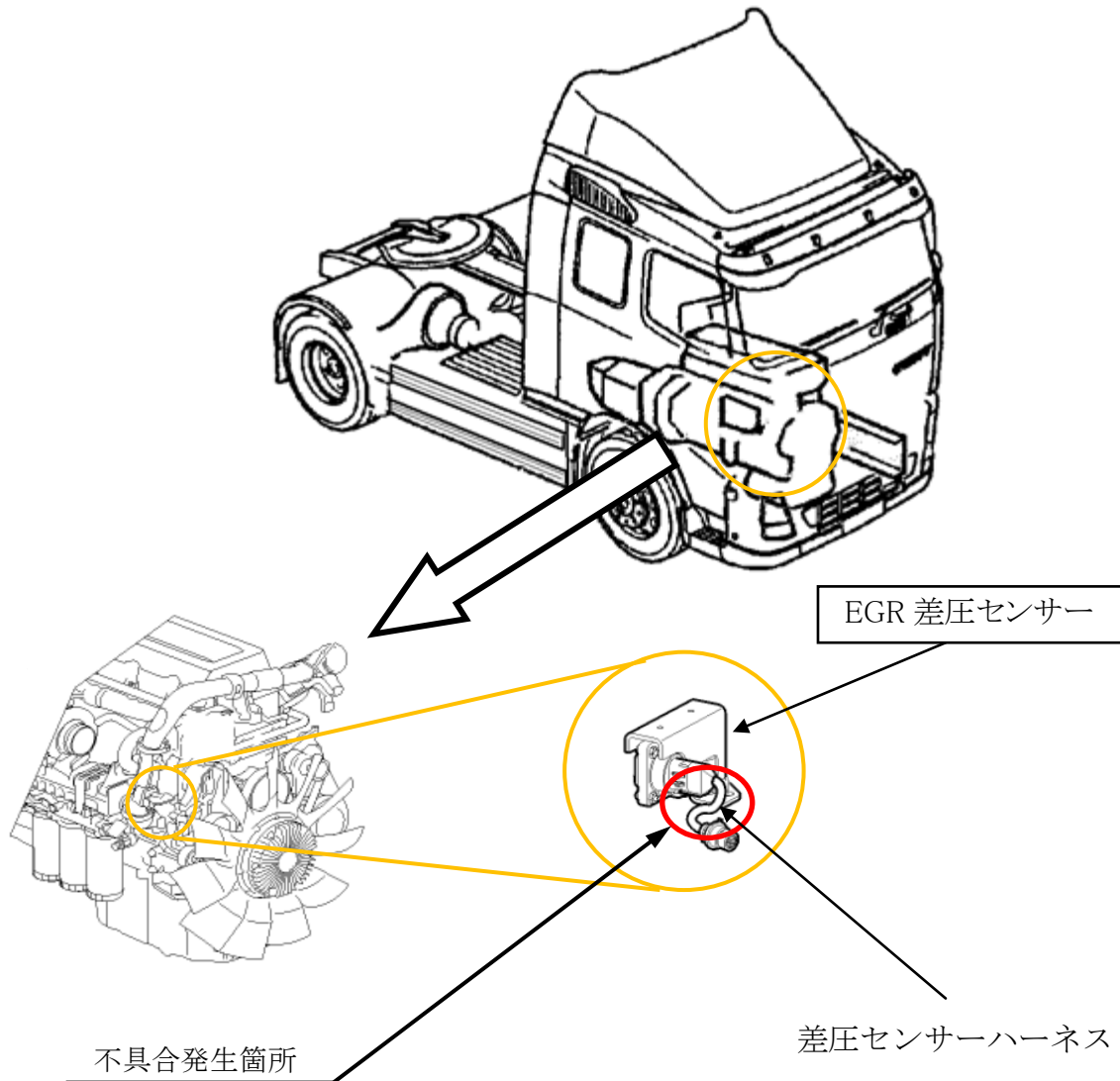
※ 対象車の輸入期間はご購入の時期とは異なります。

お客様のお車が対象車両かどうかにつきましては、ご購入いただいた又は整備を依頼しているボルボ・トラック正規ディーラーへお問い合わせください。

➤ 弊社ホームページの“ディーラーとサービス工場”よりお近くのボルボ・トラック・ディーラーを検索していただけます。(http://www.volvoc.com/trucks/japan-market/ja-jp/dealers/)

リコール情報

改善箇所説明図



大型トラックにおいて、エンジンのEGR差圧センサーの配線部の内部構造が不適切なため、車両振動などを受けて、保護チューブ内で配線同士が接触し、被覆が摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、被覆が剥がれ、最悪の場合、センサーの配線が断線または短絡することで、エンジン警告灯が点灯するとともにEGRが作動しなくなるため、排出ガス値が基準値を超えるおそれがある。

EGR（排気ガス再循環装置）：排気ガスを燃焼室に循環させることにより、排気ガス温度の上昇を抑え、窒素酸化物の生成を抑制するもの

改善措置の内容

全車両、EGR差圧センサーを対策品と交換します。

注： 内は交換する部品を示します。

識別：EGR差圧センサー側のコネクタ部に、白色ペイントを塗布します。